様式第1号(第4条関係)

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 第　　　　　号  年　月　日 | | | 有効期間 | 年　　月　　日から  　　年　　月　　日まで | |  | 注意事項  1　鳥獣捕獲許可証は、鳥獣の捕獲の際には必ず携帯しなければならず、かつ、他人に使用させてはならない。  2　鳥獣捕獲許可証は、国若しくは地方公共団体の権限ある職員、警察官又は鳥獣保護員その他関係者が呈示を求めたときは、拒んではならない。  3　鳥獣捕獲許可証は、その効力を失った日から30日以内に、国頭村長に返納し、かつ、捕獲についての報告をしなければならない。  4　返納の際にこの欄に所要事項を記入することにより、鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する法律第9条第12項の報告とすることができる。 | | | | | | |
| 有効　　　年　　　月　　　日から  期間　　　年　　　月　　　日まで  許可証  （鳥獣の捕獲等）  国頭村長 | | | | | |
|  | | | | | |  |  | | | | | | |
|  | 住所 |  | | |  |  |  | 鳥獣捕獲報告欄 | | | | |  |
| 氏名 |  | | | 捕獲等又は採取等した場所 | 鳥獣等の種類 | 捕獲等又は採取等した数量 | 処置の概要 | 備　考 |
| 生年月日 |  | | |  |  |  |  |  |
| 鳥獣等の種類及び数量 |  | | |  |  |  |  |  |
| 目的 |  | | |  |  |  |  |  |
| 区域 |  | | |  |  |  |  |  |
| 方法 |  | | |  |  |  |  |  |
| 捕獲等又は採取等の後の処置 |  | | |  |  |  |  |  |
| 条件 |  | | |  |  |  |  |  |
|  | | | | | |  | | | | | | |

備考　１　用紙の大きさはやむを得ない場合を除き、25㎝×17.6㎝とし、4つ折り等により容易に携帯できるようにすること。

　　　２　報告欄の処置の概要欄には、捕獲等をした鳥獣又は採取等をした鳥類の具体的処置を記載すること。

　　　３　報告欄の捕獲等又は採取等した場所には、鳥獣保護区等の区域を示す図面に記載されたメッシュ番号を記載すること。

　　　４　報告欄の備考欄には、地域における状況を考慮して記載事項を決定し、必要に応じて（　）書きするなどその旨を明示すること。